

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月29日

上場会社名 株式会社シーボン 上場取引所 東
 コード番号 4926 URL <https://www.cbon.co.jp/company/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 執行役員 (氏名) 犬塚 雅大
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 企画本部長 (氏名) 小原 稔 TEL 044-979-1234
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,652	△23.0	△824	—	△486	—	△540	—
2020年3月期第3四半期	8,636	—	△123	—	△83	—	△372	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △504百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 △393百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△126.30	—
2020年3月期第3四半期	△87.13	—

(注) 当社は、2019年3月期連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、2020年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	9,630	7,683	79.7
2020年3月期	10,229	8,188	80.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 7,678百万円 2020年3月期 8,183百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	0.00	20.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,716	△21.5	△1,608	—	△1,379	—	△1,427	—	△333.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

非連結子会社であった株式会社クリニメディックは、重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。なお、株式会社クリニメディックは特定子会社に該当しないため、上記に記載していません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	4,281,200株	2020年3月期	4,281,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	539株	2020年3月期	539株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	4,280,661株	2020年3月期3Q	4,279,694株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2021年2月8日（月）に、当社コーポレートサイトへ掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本国内の経済環境は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、政府による各種経済対策が実施され、持ち直しの動きも見られましたが、依然として感染症の再拡大が懸念されており、個人消費には足踏みがみられ、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、2021年3月期において「感染症拡大防止の観点」から、お客様とスタッフの健康と安全を第一に考え、従業員のマスク着用やアルコール消毒等の徹底、およびサロンにおける空間確保や非接触型のフェイシャルケアメニューを用意する等、お客様に安心してご来店いただくための各種対策を行うとともに、「コスト構造の早期見直し」と「業績回復に向けた各種営業活動への注力」を引き続き実施しております。

このような状況の中、第3四半期の新規集客活動については、新規顧客層の獲得を目指した新規イベントプロモーション※1先の開拓や新たな販促ツール(タブレット)の導入等による営業活動推進に注力してまいりました。しかしながら、依然として集客力の高い大型イベントの動向は、未だ先行き不透明な状況が続いております。

これにより、新規来店者数は前年同期と比べ49.7%減少し、新規のお客様に対する売上高は239,434千円(前年同期比49.2%減)となりました。

また、商品投入施策としては、10月発売の「シーボン コンセントレートプラス バイタルクリームa」の販促キャンペーンを積極的に実施する等、お客様に当社の製品力を改めて実感いただける活動に取り組んでまいりました。

更に、ウィズコロナ社会でのお客様ニーズに対応したリモート対応施策として、「シーボン オンライン ビューティ・アドバイス」※2を導入する等、将来を見据えたサロン顧客接点維持の対策を実行してまいりました。

これらの施策による予想以上の売上効果はあったものの、当第3四半期連結累計期間の継続数※3は前年同期比と比べ31.8%減少し、既存のお客様への売上高は5,798,737千円(前年同期比24.5%減)となり、直営店舗における売上高は6,099,335千円(前年同期比25.8%減)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は、6,652,012千円(前年同期比23.0%減)となりました。利益面におきましては、全社費用管理の徹底とコスト構造改革に積極的に取り組んでまいりましたが、売上高の減少幅が大きく、営業損失は824,962千円(前年同期は営業損失123,137千円)となりました。また、雇用調整助成金等を営業外収益に計上したことにより、経常損失は486,955千円(前年同期は経常損失83,099千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は540,628千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失372,875千円)となりました。

当社グループは、さらなる成長に向け、2021年3月期にスタートした3カ年新中期経営計画のもと、2020年1月より3本部制に組織変更し、各本部に明確な権限と責任を付与し、「顧客数拡大とお客様第一のサービス提供」「高機能製品の創出」「コスト合理化の徹底」の3点を重点実行項目として業績回復に向けた組織基盤を強化し、スピード感と実行力ある事業を推進することで、当社グループが持つ経営資源を有効活用した戦略的事業展開の推進によるチャネルの垣根を越えた顧客誘導体制の構築を目標に掲げております。

経営指標としては、事業の収益を表す項目を重視し、特に営業利益、営業利益率の改善を目指しております。

このような活動状況を実行して行くことにより、利益率重視の経営推進と早期の業績回復を目指し、2023年3月期には、直営店以外売上比率10%を目標にバランスの良いポートフォリオ構築の実行を行ってまいります。

※1 イベントプロモーション

: 新規顧客獲得のために、サロンにおけるトライアルプランにご予約いただけるように、イベントブース等で簡易の肌チェックを通じてシーボンをご紹介するプロモーション活動

※2 シーボン オンライン ビューティ・アドバイス

: シーボンのフェイシャルリストサロンで、顧客をサポートするため化粧品の販売や美容アドバイス、東洋式フェイシャルケア等を行う専門スタッフ及び同等知識を持つスタッフによる、オンラインでの無料カウンセリング

※3 継続数 : 1カ月に1回以上来店のあるお客様ののべ人数

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は4,369,062千円となり、前連結会計年度末に比べて546,503千円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少(前連結会計年度末比811,572千円減)、受取手形及び売掛金の増加(前連結会計年度末比215,804千円増)によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は5,261,130千円となり、前連結会計年度末に比べて53,264千円減少いたしました。その主な要因は、建物及び構築物の減少(前連結会計年度末比69,802千円減)、その他有形固定資産の減少(前連結会計年度末比36,065千円減)、その他投資資産の増加(前連結会計年度末比46,671千円増)によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,402,691千円となり、前連結会計年度末に比べて47,461千円減少いたしました。その主な要因は、買掛金の増加(前連結会計年度末比58,349千円増)、未払法人税等の減少(前連結会計年度末比35,543千円減)、その他流動負債の減少(前連結会計年度末比56,572千円減)によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は543,995千円となり、前連結会計年度末に比べて47,271千円減少いたしました。その主な要因は、その他固定負債の減少(前連結会計年度末比42,533千円減)によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は7,683,505千円となり、前連結会計年度末に比べて505,035千円減少し、自己資本比率は79.7%(前連結会計年度末は80.0%)となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少(前連結会計年度末比541,141千円減)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月21日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,153,682	2,342,109
受取手形及び売掛金	685,668	901,473
商品及び製品	404,205	369,764
仕掛品	70,405	99,875
原材料及び貯蔵品	407,724	453,628
その他	194,137	202,527
貸倒引当金	△257	△315
流動資産合計	4,915,566	4,369,062
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	2,118,665	2,048,863
土地	1,385,337	1,385,337
その他 (純額)	326,736	290,670
有形固定資産	3,830,739	3,724,871
無形固定資産		
投資その他の資産	103,724	109,656
その他	1,402,930	1,449,602
貸倒引当金	△23,000	△23,000
投資その他の資産合計	1,379,930	1,426,602
固定資産合計	5,314,394	5,261,130
資産合計	10,229,960	9,630,192
負債の部		
流動負債		
買掛金	71,520	129,869
1年内返済予定の長期借入金	5,800	5,800
未払法人税等	89,035	53,491
ポイント引当金	426,986	409,336
資産除去債務	6,556	10,510
その他	850,256	793,683
流動負債合計	1,450,153	1,402,691
固定負債		
長期借入金	20,300	15,950
資産除去債務	328,167	327,780
その他	242,798	200,265
固定負債合計	591,266	543,995
負債合計	2,041,420	1,946,687
純資産の部		
株主資本		
資本金	483,930	483,930
資本剰余金	367,830	367,830
利益剰余金	7,176,822	6,635,681
自己株式	△1,232	△1,232
株主資本合計	8,027,351	7,486,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	161,744	198,348
為替換算調整勘定	△5,215	△5,713
その他の包括利益累計額合計	156,529	192,635
新株予約権	4,660	4,660
純資産合計	8,188,540	7,683,505
負債純資産合計	10,229,960	9,630,192

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	8,636,548	6,652,012
売上原価	1,986,768	1,620,747
売上総利益	6,649,779	5,031,265
販売費及び一般管理費	6,772,917	5,856,227
営業損失(△)	△123,137	△824,962
営業外収益		
受取利息	155	113
受取配当金	5,381	5,113
受取家賃	22,716	18,085
雇用調整助成金	-	273,544
その他	11,956	44,533
営業外収益合計	40,210	341,392
営業外費用		
支払利息	65	80
社宅等解約損	69	488
支払手数料	-	2,232
その他	37	584
営業外費用合計	171	3,385
経常損失(△)	△83,099	△486,955
特別利益		
固定資産売却益	2,272	1,392
投資有価証券売却益	2,377	-
新株予約権戻入益	850	-
特別利益合計	5,501	1,392
特別損失		
固定資産除却損	6,861	5,863
減損損失	71,527	11,681
特別損失合計	78,389	17,545
税金等調整前四半期純損失(△)	△155,987	△503,109
法人税、住民税及び事業税	44,628	46,581
法人税等調整額	172,258	△9,061
法人税等合計	216,887	37,519
四半期純損失(△)	△372,875	△540,628
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△372,875	△540,628

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△372,875	△540,628
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,447	36,603
為替換算調整勘定	△3,867	△497
その他の包括利益合計	△20,315	36,106
四半期包括利益	△393,190	△504,522
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△393,190	△504,522
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

当社は、2020年4月から5月にかけて、政府の緊急事態宣言発令に従い首都圏等都市部を中心に、かつてない規模で主力チャネルである直営店の臨時休業や新規集客活動の全面自粛に踏み切り、業績にも大きな影響を及ぼしました。当該緊急事態宣言解除後の6月以降も、集客イベントの中止や店舗における安全対策の実施等不透明な状況が続いております。第2四半期後半以降の業績は安定してきたものの、新型コロナウイルス感染症の広がりや収束時期の見通しにつきましては、2022年3月期中にかけて影響が続くものと仮定しております。

なお、2021年1月に政府の緊急事態宣言が再発令されていますが、当社の直営店の営業は継続しており、第3四半期連結会計期間においては重要な変更はありません。

当社グループはこの仮定のもと、固定資産の減損の判定及び繰延税金資産の回収性の判断について会計上の見積りを行っております。